

項目	内容
名称	マルメロ [英]Quince、Bedana、Cognassier、Coing、Coudonnier [学名]Cydonia oblonga Mill、Cydonia vulgaris、Pyrus cydonia
概要	マルメロは、南西および中央アジア原産のバラ科の植物で、高さ5～8 m程度に生長する。果実がジャム、缶詰、砂糖加工品として利用される場合もある。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <p>「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。</p> <p>■ 食品添加物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天然香料基原物質リスト <p>マルメロ (クインス) が記載されている。</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<ul style="list-style-type: none"> ・種子は青酸配糖体 (アミグダリン) (29) (33) (101)、粘液 (29) (101)、脂肪酸 (101) を含む。 ・果実はタンニン、ペクチン、有機酸を含む (29) (33) 。
分析法	-
有効性	
ヒ 循環器・ ト 呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。

での評価	消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
	糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について) (33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ (34) 有用植物和・英・学名便覧 北海道大学図書刊行会 由田宏一 (35) 新分類 牧野日本植物図鑑 北隆館 (80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ (91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS) (101) PDR for Herbal Medicines Fourth Edition, Thomson (110) 天然香料基原物質リスト (公財) 日本食品化学研究振興財団	